

# USB スタンドスキャナ

## 取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

ご使用いただく前にお読みください

## 安全上の警告・注意

- ・本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。火災や故障の原因となる恐れがあります。
- ・本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- ・雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
- ・お子様が本製品や付属品を口の中に入れていないようご注意ください。
- ・本製品は修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。
- ・本製品がパソコンに接続されているときに濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。感電する恐れがあります。
- ・本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。感電や火災、故障の原因となることがあります。
- ・本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- ・本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、弊社までご連絡ください。
- ・本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

- ・本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
- ・本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
- ・本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- ・本書の内容の全部または一部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- ・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。予めご了承ください。
- ・本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねますので、予めご了承ください。定期的にバックアップを取るなどの対策をお勧めいたします。

## お手入れ・保管方法

- ・本製品のお手入れをする前には、パソコンから本製品のケーブルを抜いてください。
- ・本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・長期間保管する場合は各部を点検し、異常がないことを確認してください。異常がみられた場合は使用を中止してください。

## セット内容

- ①USBスタンドスキャナ本体× 1
- ②専用マット× 1
- ③USBケーブル× 1
- ④USBメモリー× 1

※USBメモリーの中にソフトウェアと取扱説明書が保存しております。

## ソフトウェアインストール方法



付属の USB メモリーをパソコンにセットし、ソフトウェアをインストールします。

※言語は日本語をお選びください。

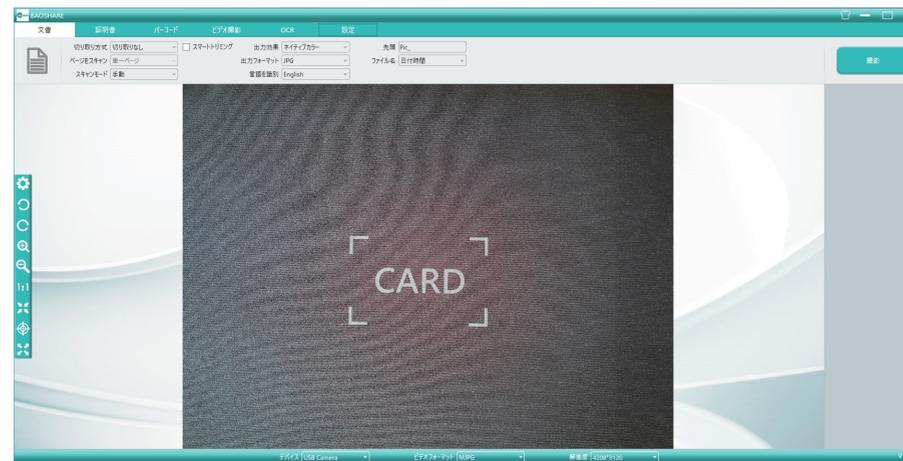


インストールが終わると、以上の画面が表示されます。

※完了をクリックすると、ソフトを使用できるようになります。

## ソフトウェアの画面表示

「ソフトウェア」を起動すると、以下の画面が表示します。



スキャンモード変更には「文書」「証明書」「バーコード」「ビデオ撮影」「OCR」5つのモードがあります。

### スキャンモード変更

文書モード：書類・雑誌など

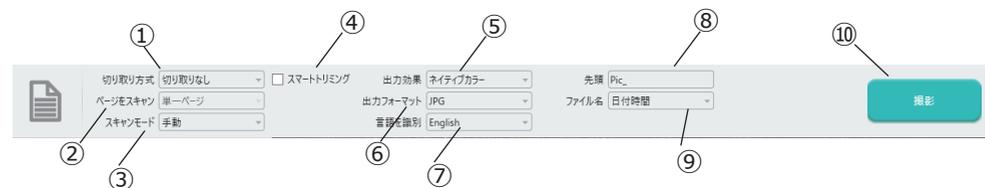
証明書モード：名刺・証明書など

バーコードモード：バーコード

ビデオ撮影モード：ビデオ撮影

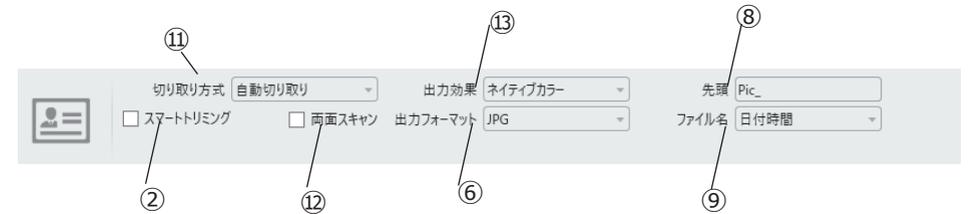
OCRモード：スキャンした書類を Word・Excel・Txt・Pdf データいずれかに変換

### 文書モード詳細設定



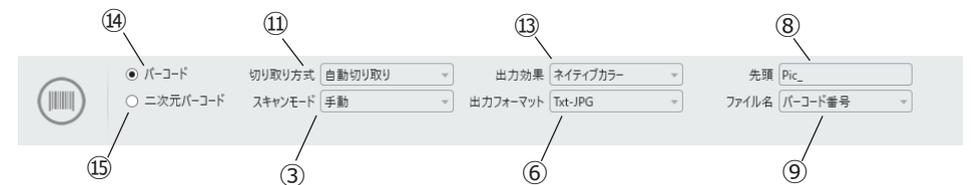
名称	機能
① 切り取り方式	切り取りなし：トリミングしません。 自動切り取り：自動でトリミングします。 手動切り取り：自分で撮影できる範囲を指定します。 複数画像の切り取り：複数画像を自動でトリミングします。
② ページをスキャン	スキャンページは単一ページに固定されています。 出力フォーマットを変更すると、複数ページスキャン可能です。
③ スキャンモード	手動：手で撮影ボタンを押すことで撮影できます。 自動：撮影ボタンを押すと自動撮影を開始します。 ページをめくる毎に、カウントが始まり自動撮影します。指定の秒数 5 秒毎に連続で撮影します。
④ スマートトリミング	チェックを入れると、書類の端の切れなどを自動的に修復します。
⑤ 出力効果	ネイティブカラー：カラーで読み込みます。 グレースケール：通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。(白黒を強調) 2値化：白と黒でのみ読み込みます。(グレー部分なし) 文書最適化：白黒の文書をスキャンする時に使用します。
⑥ 出力フォーマット	JPG・BMP・PNG・TIF・白紙印鑑・TXT・Word・Excel・PDF それぞれのフォーマットに保存します。
⑦ 言語を識別	言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
⑧ 先頭	ファイル名が「番号」の場合のみ、ファイル名の先頭文字を変更できます。
⑨ ファイル名	データのタイトル名に表示する番号を設定できます。 「番号」にすると連番でデータ名が設定されます。
⑩ 撮影	スキャンを開始します。③で手動以外の自動を選択すると「連続撮影開始」に変化します。「連続撮影停止」を押すとスキャンを終了します。

## 証明書モード詳細設定



名称	機能
⑪ 切り取り方式	切り取りなし：トリミングしません。 自動切り取り：自動でトリミングします。 手動切り取り：自分で撮影できる範囲を指定します。
⑫ 両面スキャン	両面スキャンにチェックを入れると、両面スキャンすることができます。
⑬ 出力効果	ネイティブカラー：カラーで読み込みます。 グレースケール：白と黒の中間色（256 階調）で読み込みます。(白黒の書類を読み込むときに使用します。) 2値化：白 (255) と黒 (0) のみで読み込みます。

## バーコードモード詳細設定



名称	機能
⑭ バーコード	バーコードを読み取りできます。
⑮ 二次元バーコード	二次元バーコード (QR コード) を読み取りできます。

## ビデオ撮影モード詳細設定



名称	機能
①⑥ 撮影ソース	スクリーン：PC画面の録画ができます。 カメラ：専用マットの上にセットした物を撮影できます。
①⑦ 撮影フォーマット	MP4・WMV・AVI：それぞれのフォーマットに保存します。
①⑧ 撮影フレームレート	1秒間の動画で見せる静止画の枚数です。

## OCRモード詳細設定



名称	機能
①⑨ 言語識別	言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
①⑩ 出力フォーマット	Word・Excel・Txt・Pdf：それぞれのフォーマットに保存します。
①⑪ エクスポート	エクスポートをクリックすると、出力済み画面の、選択されているデータを保存します。



### ①ドキュメントモードツールバー

アイコン名	機能
⚙️ カメラ設定	カメラの明るさを設定できます。
↶ 左回転	左方向に90度回転します。
↷ 右回転	右方向に90度回転します。
🔍 拡大	拡大します。
🔍 縮小	縮小します。
1:1 ディスプレイ	100%画面サイズの切り替えができます。
🖥️ フィットスクリーン	画面全体表示します。
🎯 フォーカス	ピントを調節します。
🖥️ フルスクリーン	全画面表示の切り替えができます。

### ②デバイス設定

出力フォーマット・解像度の変更が可能です。

### ③出力済み画面

出力したデータを表示します。表示されている画像を右クリックすると、「開く」、「コピー」、「印刷」、「削除」などの操作ができます。

※出力したデータは [ 保存位置を開く ] をクリックすると、保存先が開きます。

## ④設定



1. シャッター音のON/OFFの切り替えができます。
2. スキャンデータの保存先を変更できます。
3. dpi (1インチあたりのドット数)をデフォルト、または手動で設定できます。
4. JPGの品質を1～100%まで設定できます。
5. スキャンデータに指定の文字を追加することができます。色やサイズ、位置など設定できます。

## ⑤デザイン切替

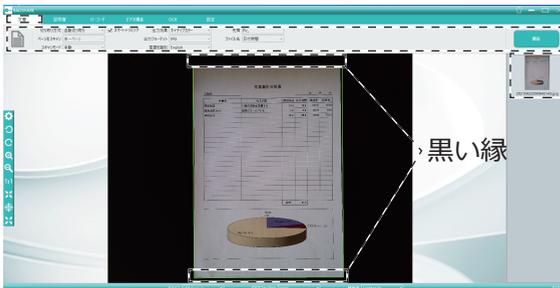
ソフトウェアの色を変更できます。3色(青・白・黒)あります。

### 使用方法

#### ●文書モード

使用方法の一例をご紹介します。

#### 書類一枚をスキャンする場合

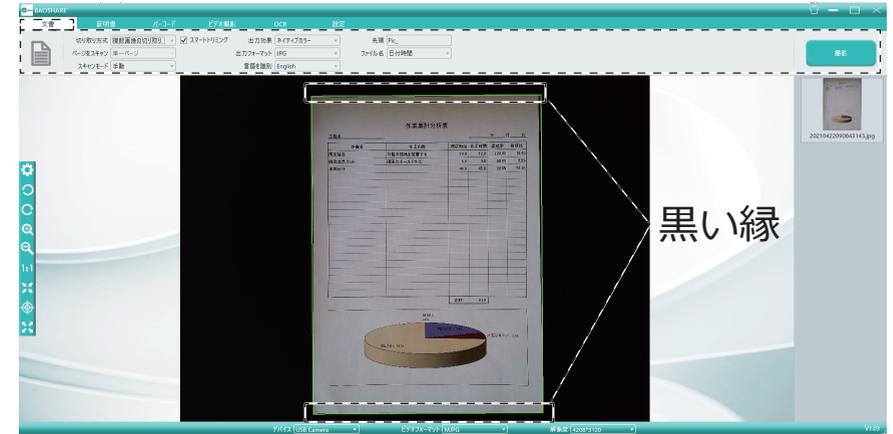


書類を専用マットに置き、「文書」モードにします。切り取り方を「自動切り取り」、スマートトリミングにチェックを入れます。

※スマートトリミングのチェックを外すと、書類の背景が黒になります。

※書類の周りに必ず黒い縁が残るように置いてください。

#### 複数枚の書類をスキャンする場合



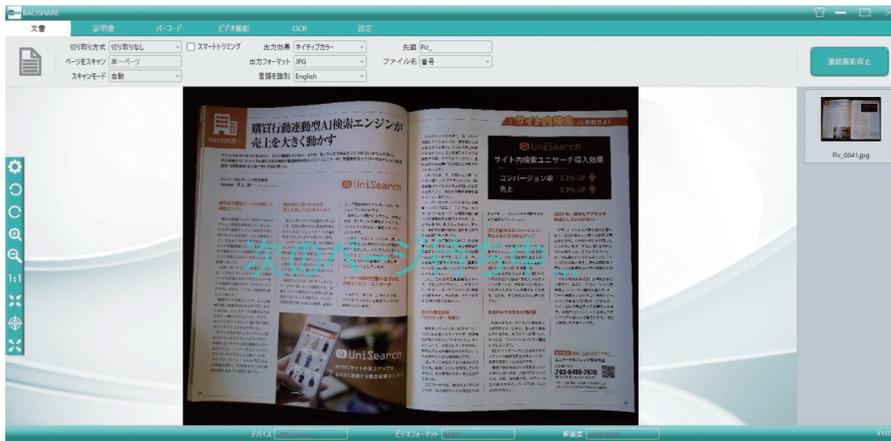
書類を専用マットに置き、「文書」モードにします。切り取り方を「複数画像の切り取り」、スキャンモードを「自動」にします。

※書類の周りに必ず黒い縁が残るように置いてください。

#### 本を自動でスキャンする場合



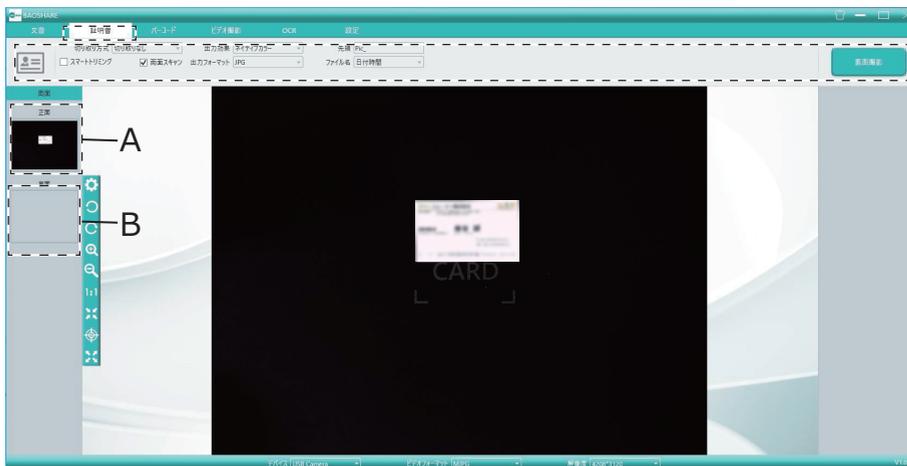
書類を専用マットに置き、「文書」モードにします。スキャンモードを「自動」にして、連続撮影開始をクリックすると出力済み画面に画像が表示されます。



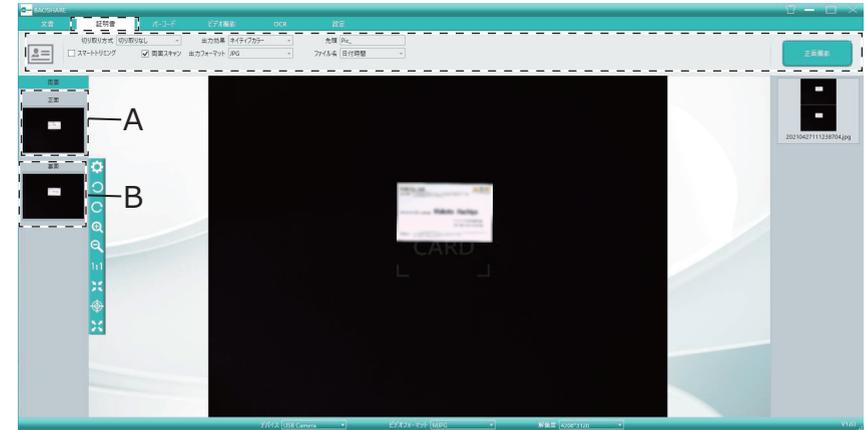
ページをめくった後、「次のページ待ち中」と表示が出ます。次のページをめくると自動的にカウントダウンが始まり、自動で撮影されます。スキャン画像は出力済み画面に表示されます。撮影を終了する場合は「連続撮影停止」ボタンを押してください。

## ●証明書モード

名刺を裏表両方スキャンして1つのデータにする

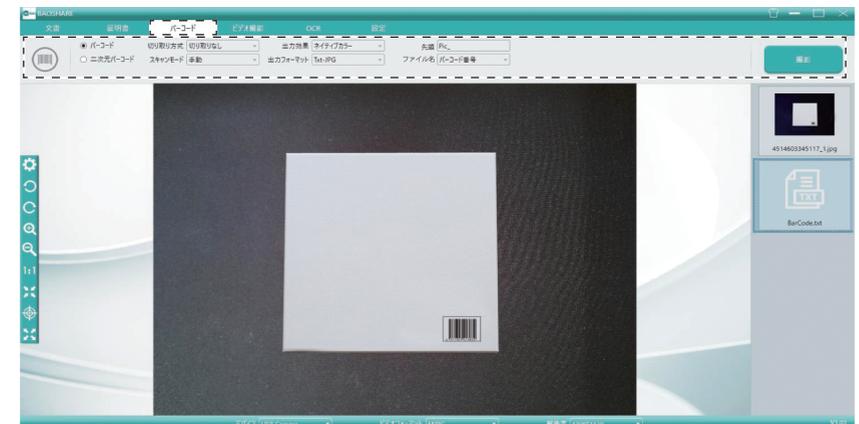


証明書を専用マットに置き、「証明書」モードにします。切り取り方を「自動切り取り」、両面スキャンにチェックを入れ、正面撮影をクリックするとAにスキャン画面が表示されます。



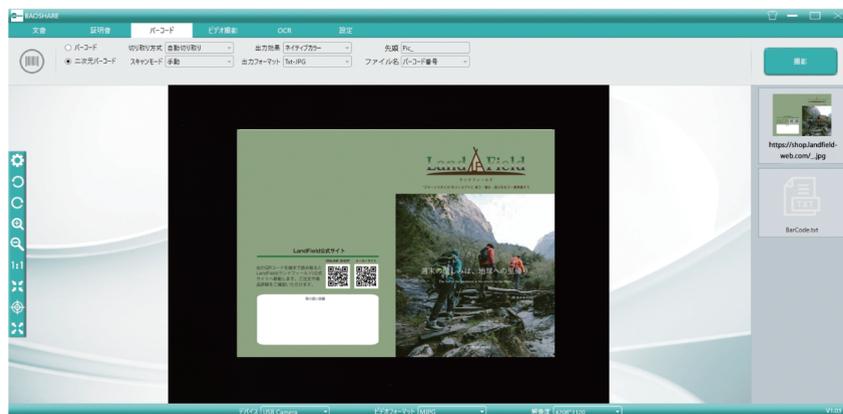
名刺を裏返したらプレビュー画面のBが選択された状態で裏面撮影を押すと、出力済み画面に名刺の両面データが表示されます。

## ●バーコードモード



専用マットの上にバーコードが見えるように置き、「バーコード」モードにします。「バーコード」にチェックを入れ、切り取り方を「自動切り取り」、スキャンモードを「手動」に設定し、撮影開始をクリックします。

## 二次元バーコード（QRコード）をスキャンする場合



専用マットの上に二次元バーコード (QRコード) が見えるように置き、切り取り方を「自動切り取り」、スキャンモードを「手動」に設定し、撮影開始をクリックします。

※出力済み画面に保存されている Txt ファイルを開くと JAN コード又は URL が表示されます。

## ●ビデオ撮影モード



本を専用マットに置き、撮影ソースを「カメラ」にします。「撮影フォーマット」は MP4・WMV・AVI からお選びいただけます。選択後、撮影開始をクリックします。撮影ソースを「スクリーン」にすると、モニター画面撮影できます。

## ●OCRモード



スキャンした書類を Word・Excel・Txt・Pdf それぞれのフォーマットに保存する場合は、言語を書類のテキストと同じ言語を選択し、エクスポートをクリックすると、出力済み画面に選択されているデータが保存されます。

※OCRモードはテキスト部分を数字や文字として読み込むため、Word・Excel・Txtのフォーマットで保存した場合、図やイラスト部分が崩れる可能性がございます。